

令和5年度助成事業

※左から、事業名、団体名、計画内容

協働提案コース 【市民活動団体と市との協働により効果が高まる事業】		
子どもたちから学びの貧困をなくす 居場所支援事業	(特非)BRICOLAB	学校への登校が難しい子どもや家庭の貧困等により学びの場がない子どもを対象に、無料の食事や学習サポート等を含めたコミュニティ支援を行う
学校での心臓突然死ゼロを目指した 救命教育の導入	(特非)命のバトン	小中学校を対象として、一次救命処置の授業を実施するとともに、AEDトレーニングユニット等の教育資器材を無償で貸し出すことで、学校主体による救命教育の普及につなげる
ホテル再生活動を通じた環境にやさしい 持続可能なまちづくりと環境保全事業	(特非)日本ホテル再生ねっと	福井市内のホテル生息地の視察や環境調査、市民向けホテル観賞会等を実施し、その成果を発信することで、環境保全への意識を高めるとともに、地域の個性あるまちづくりにつなげる
児童館での体験活動イベント	非認知能力実践ラボ	小学生を対象に、プログラミングや料理などの実社会に触れる機会を提供し、生きる上で必要となる忍耐力やコミュニケーション力等の数値化できない非認知能力の向上を図る
DREAMフェス ～手話でワクワク!北陸新幹線 &ハピライン開業へ～	HAPPY DREAM ふくい	イベントを通して、聴覚障がいへの理解を促進するとともに、障がい者にとっても欠かせない移動手段である北陸新幹線とハピラインふくいの来春開業に向けた機運の醸成を図る
自由提案コース 【市民活動団体の持つ専門性やノウハウを生かした事業】		
「第2の人生 住民主体の仕事起こしフォーラム」を通じて 自前の「住民主体仕事起こしネットワーク」へ	(労協)ワーカーズコープ・ センター事業団 福井事業所	地域の役に立ちたいと考える人を対象に、パネルディスカッションや交流会によるフォーラムを開催し、継続的に活動していくためのネットワークづくりを行う
学習支援教室	学生団体 Together	小中高生を対象に、学習教室やワークショップを定期的に開催し、新しい価値観や感性を育みながら、学校とは異なるコミュニティでの心理的安全性が高い居場所づくりを行う
チャレンジコース 【市民活動団体が行う新規もしくは拡充して取り組む事業】		
くらしにそなえるプログラム	(特非)自然体験共学センター	地域の防災力を高めるため、防災や減災への取り組みが身近なものとなるように、地域の実情や特徴を取り入れた体験プログラムを開催し、地域住民の意識向上を図る